

2021

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、清々しく新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また旧年中は市議会の活動に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、申すまでもなく昨年は、新型コロナウイルス感染症の猛威によりかつてない時代の転換期を迎え、市民の皆様の意識や価値観も変化を余儀なくされた1年でありました。

私ども市議会といたしましても、通常の議会活動に加え、「宇和島市議会新型コロナウイルス対応方針」を定めるとともに、全議員で構成する同対策会議を設置し、市本部との情報を共有し連携強化に努めております。

更に、この対策会議におきまして、感染拡大防止を図るための対応や、本市独自の支援策として中小企業等家賃支援給付金、地域とつながる商品券事業や大学生等生活応援事業など、市民の皆様の安心・安全を守るための19項目を市長に対して要望を行いました。

新しい年を迎えましても、これまで以上に活力と魅力あふれる宇和島の再興のために、より一層の創意工夫と努力を積み重ね、行政に対するチェック機能を高めるとともに、議会改革を推進し、市議会としての政策立案能力の向上に努める所存でございます。

どうか、本年も市議会に対し、更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、2021年が皆様にとりまして、健康で明るい幸せな年となりますことを、心よりご祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

宇和島市議会議長 福島 朗伯

新しい年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。また、平素から市政の推進と発展に多大なるご支援とご協力を賜っておりますことに対しまして、心から厚くお礼申し上げます。

さて、東京オリンピックも予定されていた昨年は、日本全国が大きく賑わうことが期待されておりましたが、新型コロナウイルス感染症が世界中へと広がり国内でも緊急事態宣言が発令され、外出自粛や飲食店の営業時間が短縮されるなど、経済活動停滞の懸念が連日報道されておりました。また、感染防止対策として日ごろからマスクを着用するなど、これまでと大きく異なる生活習慣を余儀なくされ、皆様におかれましてはご不便を多く感じた1年であったかと思えます。

しかしながら、最も懸念されていた医療崩壊という事態に至っていないことは、皆様1人ひとりの感染回避行動の徹底によるものであり、周りに配慮した日ごろからの取り組みに対しまして、改めて深く感謝申し上げます。

このような状況ではありますが、感染防止対策に取り組むと同時に、昨年度決定した宇和島城と自然豊かな風景をモチーフにしたロゴマークとキャッチコピー「ココロまじわうトコロ」を活用しながら、市内外のさまざまな方たちとの交流を大切にして、地域の活性化に取り組んで参る所存でございますので、皆様の更なるお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆様にとりまして、新たな年が幸多き1年となりますことを心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

宇和島市長 岡原 文彰